

大阪Reportレポート



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol. 18 (2023. 11. 1)

関西の今くトピックス

- <2025年大阪・関西万博> 民間バビリオンの構想発表 <https://www.expo2025.or.jp/>
 - ・13の民間バビリオンが構想を発表。NTTは次世代通信基盤「IOWN(アイオン)」を活用した未来コミュニケーション体験、バンダイナムコグループは「機動戦士ガンダム」の世界観を表現、大阪外食産業協会は「新・天下の台所」として食体験やおもてなしなどを展開。
 - ・全てキャッシュレスとなる会場内、独自決済アプリ「EXPO 2025 デジタルウォレット」の愛称が電子マネーは「ミyakペ!」、ポイントは「ミyakポ!」に決定。一部サービスを今月から開始。
- <観光> 北陸新幹線敦賀延伸で走行試験始まる
 - ・9月訪日客は218万人、コロナ前の96.1%の水準まで回復。関西空港では、アブダビ(UAE)便が新規就航、今後もイスタンブール(トルコ)やドーハ(カタール)など中東方面の就航が増加。
 - ・世界最大級の観光・旅行関連展示会「ツーリズム EXPO ジャパン」が4年ぶりに大阪で開催。長野県もスノーリゾートや雪山などを強調したブースでPR。
- <産業・経済他> 阪神・オリックスの関西ダービーに沸く
 - ・阪神とオリックスによる59年ぶりの関西直接対決の日本シリーズが始まる。ハロウィンとも重なり、大阪・ミナミの道頓堀では川への飛び込みを防ぐため、連日の厳戒態勢。11月23日のリーグ優勝パレードのルートも発表、大阪は「御堂筋」の1.7km、神戸は「東遊園地からメリケンパーク」の2kmを午前11時、午後2時にスタートして交互に両市で実施。
 - ・来年9月に先行開業する大阪駅北側再開発区域「うめきた2期(グラングリーン大阪)」、阪大のアバター研究拠点など企業・大学が入居するイノベーション施設「JAM BASE(ジャムベース)」や建築家・安藤忠雄氏が設計監修する交流・展示施設「VS.(ヴィエス)」など、施設概要を次々に公表。建設中のタワーマンションの最上階は、関西最高額の25億円で分譲の予定。
 - ・クロマグロの養殖に成功し2004年に商品化した実績を持つ近畿大学水産研究所が、大学としては世界初で二ホンウナギの完全養殖に成功、今後「近大ウナギ」の商品化を目指す。



大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

●「楽園信州移住セミナー」(10/7:シティプラザ大阪)

⇒「移住後の私～移住で何を優先しますか?～」をテーマに信州くらしの魅力を伝えるセミナーを開催、14組20名が参加、「Tik Tok」などで活躍するインフルエンサー ふーとっくさんの二拠点居住の移住体験談や参加した千曲市・小諸市・飯島町・南箕輪村・県宅地建物取引業協会のプレゼン、個別相談を実施。参加者アンケートでは、地域を選択する条件として、自然環境や気候、住宅の有無などを挙げる方が多く、既に移住を決めたうえで参加された方もいた。



●「信州北アルプスエリア観光PRイベント」(10/7-8：天神橋筋二丁目商店街 いこいの広場)

⇒日本アルプス観光連盟（松本市・大町市・塩尻市・安曇野市・山形村・朝日村・アルピコ交通・アルプスあづみの公園で構成）が主催、買い物や観光客で賑わう商店街で北アルプスエリアの見どころ・楽しみどころをPR、りんご（秋映・シナノスイート）も販売。登山やアウトドアで何度も訪れるというヘビーファンから行ったことがないという方まで幅広く観光案内や交流が図られた。



●「美味しい安曇野をお届け！ 安曇野市農産物販売会」

(10/7：ららぽーと甲子園 信州上高地あずさ珈琲店前)

⇒「信州安曇野」の農家・生産者が採れたてのリンゴや野菜、新米を店舗特設コーナーで直接販売、北アルプスを望む安曇野の景観や豊かな食材を使ったレシピなども紹介。関西に14店舗を展開する「上高地あずさ珈琲」の運営会社（株）KRフードサービスの望月社長も視察に来られ、安曇野市長と懇談。



●「秋の信州フェア」

(10/13：大阪駅前第1ビル地下2階イベントスペース)

⇒秋の味覚（果物・栗子餅など）を中心に信州の特産品を販売、旬のぶどう（シャインマスカット・クイーンルージュ）やりんご（シナノスイート）、牛乳パンなどは開店前から列ができ、午前中に完売する人気ぶり。周辺のオフィスビルで例年楽しみにしている方やなど期待の高さも伺えた。



●「県産ぶどう試食・販売会」(10/14：天神橋筋二丁目商店街 いこいの広場)

⇒全農長野と連携してぶどうやりんご等のPRと販売を実施、クイーンルージュの試食アンケートでは、少しずつ認知度も上がっていると感じるが、多くの方が「知らなかったが、また食べたい」と回答、上品な色と甘さが好評。



●「北アルプス山麓育ち 観光プレゼンテーション・商談会」(10/25：梅田スカイビルA会議室)

⇒大北地域の市町村や県・商工団体でつくる実行委員会が主催、北陸新幹線敦賀延伸を見据え、豊かな自然や多彩な食、国内有数の山岳観光の聖地・「北アルプス山麓」の魅力を発信。特産品の花おむすびや黒豆コロッケ、桑茶などをふるまい、ホテルやスキー場など19事業者・団体がプレゼンを行ったのち、参加した旅行エージェントとの商談会を実施。



●「須坂市ぶどう販売フェア」(10/31：天神橋筋二丁目商店街)

⇒「フルーツハリウッド」のブランドで関西でも人気の国内有数のぶどうの産地・須坂市の旬のシャインマスカットやドレッシングなどの加工品等を販売してPR



大阪の拠点としての活動予定・イベントなど

★「京都女子大学 藤花祭」(11/2-4：京都女子大キャンパス)

～学祭に参加、観光物産やU I ターン就職など長野県の魅力をPR、一般の方の来場歓迎～



★「長野県きのこの日イベント・信州きのこ大収穫祭」(11/10：大阪観光情報センター内)

～鍋シーズンを前に秋の味覚・きのこを販売、併せて秋冬の信州観光と観光情報センターをPR～



★「いくの未来 お店バトル」(11/11：生野本通中央商店街)

～全国24道県等の特産品・名産品を販売する子供たちがオーナーの24店が、仕入れから販売まで大人顔負けの商売で競い合う。長野県のお店では牛乳パンやおやき、なめ茸などを販売～



●「戦国武将ゆかりの地観光展」(11/17～18：天神橋筋二丁目商店街)

～静岡(徳川家康)山梨(武田信玄)などの戦国武将にスポットを当てた観光展、本県は大阪でも抜群の知名度がある真田幸村とゆかりの地を中心にパンフレットを配架してPR～



★「J S B Cスノータウン・信州スノーリゾートPRコーナー」 (11/18～2/25：京セラドーム大阪9階スカイホール)

～ドーム最上階全長800mのリング形状のホールでの国内最大級の季節限定の複合ショップ、信州のスノーリゾートや県内スキー場のPRコーナーも開設～

★「日本列島心のふるさと観光展」(11/9-22：JR北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してPRコーナーに出展、秋冬の信州をポスターとパンフレットでPR～



★「本州まんなか観光物産展」(12/2-3：神戸ハーバーランド umie)

～在阪関東ブロック各県大阪事務所が連携した観光物産展、特産品販売と観光のPR～

★「ふるさとの観光と名産品まつり」(12/7-8：大阪駅前第1ビル8階9階)

～大阪駅前第1ビルのお祭り「年末ジャンボ縁日大会」と連携して、在阪事務所がフェアを開催。長野県はりんご、おやき、牛乳パンなどを販売、冬の信州をPR～

★「JR Snow Resort 2023-2024 PRイベント」

(12/15-16(予定)：JR大阪駅 大阪ステーションシティ
ノースゲートビル2F アトリウム広場)

～「北陸新幹線で広がる銀世界へ」、信越エリアのスキー場や冬の魅力をPR、各地のゆるキャラも登場～



